

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 エステー株式会社 東

コード番号 4951 URL https://www.st-c.co.jp/

代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)鈴木 貴子

問合せ先責任者(役職名)執行役 (氏名)吉澤 浩一 TEL 03-3367-6314

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	—————————————————————————————————————	経常和	」益	親会社株主に 半期純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	36,812	1.6	3,041	28.6	3,032	27.9	2,081	36.8
2019年3月期第3四半期	37,422	0.2	2,364	19.7	2,370	18.7	1,521	20.5

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 1,545百万円 (406.1%) 2019年3月期第3四半期 305百万円 (91.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	94.09	93.89
2019年3月期第3四半期	68.93	68.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期第3四半期	42,709	29,886	68.8	1,327.96
2019年3月期	41,976	29,223	68.2	1,295.38

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 29,401百万円 2019年3月期 28,643百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2019年3月期		18.00		18.00	36.00		
2020年3月期		18.00					
2020年3月期(予想)				18.00	36.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年 3月期の連結業績予想(2019年 4月 1日~2020年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

								(10.50	
	売上高		営業和	川益	経常和	引益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	47,000	1.6	3,100	9.2	3,000	10.2	1,950	8.1	88.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	23,000,000 株	2019年3月期	23,000,000 株
2020年3月期3Q	859,646 株	2019年3月期	887,544 株
2020年3月期3Q	22,122,733 株	2019年3月期3Q	22,080,116 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

2020年1月30日(木)の第3四半期決算発表後、速やかに当社ウェブサイト「株主・投資家情報」に掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)) 経営成績に関する説明	2
	(2)) 財政状態に関する説明	3
	(3)) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四 3	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
		(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く米中貿易摩擦等により成長が鈍化した世界経済の影響を受けたものの、高水準で推移する企業の設備投資や雇用情勢の改善を背景とした堅調な個人消費により、国内経済は回復基調を継続しました。一方、減速が続く中国経済や地政学的リスクの高まりが世界経済へ与える影響や、消費税増税後の個人消費の動きには引き続き注視が必要であることから、先行きに対する不透明感は増大しております。

こうした状況の中、当社グループはブランド価値経営の下、今期は「主力ブランド育成・強化」「新分野・新市場」「海外 成長への基盤づくり」「サーモケア 成長事業へ」「成長に向けた体制づくり」の5つの重点ポイントに取り組んでおります。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、衣類ケア(防虫剤)や湿気ケア(除湿剤)が堅調だったものの、記録的な暖冬により市場が大きく落ち込んだサーモケア(カイロ)が低迷した結果、368億12百万円(前年同期比1.6%減)となりました。

利益面では、高付加価値品の販売数量増加、主力カテゴリーでのコストダウンや栃木工場稼働に伴う生産効率化による原価低減が図れたことにより売上総利益が増加し、営業利益30億41百万円(同28.6%増)、経常利益30億32百万円(同27.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益20億81百万円(同36.8%増)となりました。

当社グループの事業セグメントは、「生活日用品事業」の単一セグメントとしておりますが、カテゴリー別の業績は以下のとおりであります。

エアケア(消臭芳香剤)は、成長カテゴリーと位置付けており、上質な香りにこだわった「消臭力 Premium Aroma」シリーズの商品ラインアップを拡充させることにより市場を活性化させる取り組みを進めております。その結果、「消臭力 トイレ用 Premium Aroma」や「玄関・リビング用 消臭力 Premium Aroma Stick」等の高単価・高付加価値品の売上が貢献し国内は堅調に推移していますが、海外での販売が低迷したこと等により、売上高は166億87百万円(前年同期比0.1%増)となりました。

衣類ケア(防虫剤)は、成熟した傾向にある市場のため、多様なニーズの深耕として新規ユーザーへの訴求と収納形態の変化に対応する取り組みを進めております。春先は天候不順の影響により需要がなかなか回復しなかったものの、消費税増税の影響が限定的であったことや、エアケアで好評な「Premium Aroma」シリーズの香りを使用した新製品の「かおりムシューダ Premium Aroma」が貢献した他、需要が伸びる衣替えシーズンを意識した効率的な店頭販促活動を行った結果、売上高は64億97百万円(同2.6%増)となりました。

サーモケア (カイロ) は、成長事業の柱としてヘルスケア市場や海外市場への展開を目指す取り組みを進めております。前期の記録的な暖冬の影響により返品が増加したことや、消費税増税の影響で売場の立ち上げが遅れたことに加え、当期においては前期以上の暖冬傾向であることから市場全体が落ち込んだ結果、売上高は38億44百万円 (同15.6%減)となりました。

ハンドケア (手袋) は、機能性とデザイン性を高めることにより、マーケットを活性化させる取り組みを進めております。業務用手袋の国内売上は好調に推移したものの、海外での販売が低迷していること等により、売上高は41億18百万円 (同3.3%減)となりました。

湿気ケア (除湿剤) は、競争が激しい市場であるため差別化により、ユーザー拡大に向けた取り組みを進めております。例年より梅雨明けが遅れた影響の他、パッケージのリフレッシュによりブランド価値を高め、マーケットの拡大を図ったこと等により、売上高は26億90百万円 (同8.6%増) となりました。

ホームケア(その他)は、国内の新分野へのチャレンジとして商品拡充に向けた取り組みを進めております。前期冬に「クリアフォレスト」の新たな事業展開として発売した「MoriLabo 花粉バリアスティック」の花粉シーズン終了後の返品が影響したことや、利益構造の見直しの中で低収益商品の削減を行ったこと等により、売上高は29億74百万円(同5.1%減)となりました。

カテゴリー	売上高	前年同期比
エアケア (消臭芳香剤)	16,687百万円	0.1%増
衣類ケア (防虫剤)	6,497百万円	2.6%増
サーモケア (カイロ)	3,844百万円	15.6%減
ハンドケア(手袋)	4,118百万円	3.3%減
湿気ケア (除湿剤)	2,690百万円	8.6%増
ホームケア (その他)	2,974百万円	5.1%減

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して7億33百万円増加し、427億9百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少19億49百万円、受取手形及び売掛金の増加11億37百万円、商品及び製品の増加9億55百万円、のれんの増加13億85百万円、投資有価証券の減少6億92百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して70百万円増加し、128億23百万円となりました。主な要因は、未払金の減少1億86百万円、未払消費税等の増加2億17百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して6億62百万円増加し、298億86百万円となりました。主な要因は、利益剰 余金の増加12億71百万円、その他有価証券評価差額金の減少4億94百万円等であります。

以上の結果、自己資本は294億1百万円、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して0.6ポイント増加し、68.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期の業績及び第4四半期の経営環境を踏まえ、2019年4月25日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、 実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11, 074, 413	9, 124, 809
受取手形及び売掛金	5, 281, 063	6, 418, 400
商品及び製品	4, 846, 045	5, 801, 948
仕掛品	241, 656	214, 219
原材料及び貯蔵品	799, 778	1, 157, 377
その他	559, 818	511, 119
貸倒引当金	△4, 064	$\triangle 4,965$
流動資産合計	22, 798, 711	23, 222, 910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 724, 176	4, 638, 484
機械装置及び運搬具(純額)	1, 969, 958	1, 938, 533
工具、器具及び備品(純額)	230, 128	292, 232
土地	3, 411, 323	3, 313, 414
リース資産(純額)	271, 524	257, 659
建設仮勘定	189, 890	209, 048
有形固定資產合計	10, 797, 003	10, 649, 373
無形固定資産		
のれん	_	1, 385, 130
その他	220, 905	342, 278
無形固定資産合計	220, 905	1, 727, 409
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 048, 858	6, 356, 663
長期貸付金	8, 106	5, 650
退職給付に係る資産	7, 923	8, 308
繰延税金資産	60, 804	98, 369
その他	1, 033, 787	640, 933
投資その他の資産合計	8, 159, 479	7, 109, 925
固定資産合計	19, 177, 388	19, 486, 708
資産合計	41, 976, 099	42, 709, 618

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 458, 512	2, 632, 734
電子記録債務	2, 751, 600	2, 775, 130
短期借入金	518, 793	705, 647
リース債務	200, 231	123, 522
未払金	2, 939, 488	2, 752, 976
未払費用	618, 097	446, 969
未払法人税等	336, 952	413, 729
未払消費税等	10, 624	227, 70
返品調整引当金	106, 100	57, 10
営業外電子記録債務	349, 078	180, 26
その他	54, 863	259, 03
流動負債合計	10, 344, 342	10, 574, 81
固定負債		
リース債務	95, 396	100, 56
繰延税金負債	543, 666	409, 69
再評価に係る繰延税金負債	262, 175	262, 17
役員退職慰労引当金	114, 716	114, 71
役員株式給付引当金	74, 284	85, 07
退職給付に係る負債	1, 264, 874	1, 265, 27
その他	53, 340	11, 10
固定負債合計	2, 408, 455	2, 248, 60
負債合計	12, 752, 797	12, 823, 41
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 065, 500	7, 065, 50
資本剰余金	7, 067, 815	7, 067, 81
利益剰余金	13, 821, 557	15, 092, 78
自己株式	$\triangle 1, 163, 347$	$\triangle 1, 124, 50$
株主資本合計	26, 791, 524	28, 101, 60
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 733, 279	2, 238, 50
土地再評価差額金	△537, 202	△537, 20
為替換算調整勘定	△328, 716	△389, 06
退職給付に係る調整累計額	△14, 937	△12, 32
その他の包括利益累計額合計	1, 852, 423	1, 299, 91
新株予約権	14, 126	11, 06
非支配株主持分	565, 228	473, 62
純資産合計	29, 223, 301	29, 886, 20
負債純資産合計	41, 976, 099	42, 709, 613
7104/104/11 H FI		12, 100, 01

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(単位・1円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	37, 422, 254	36, 812, 472
売上原価	22, 131, 895	20, 754, 351
売上総利益	15, 290, 359	16, 058, 120
返品調整引当金繰入額	54, 100	57, 100
返品調整引当金戻入額	127, 100	106, 100
差引売上総利益	15, 363, 359	16, 107, 120
販売費及び一般管理費	12, 998, 992	13, 065, 382
営業利益	2, 364, 366	3, 041, 738
営業外収益		
受取利息	5, 257	4, 983
受取配当金	106, 615	109, 213
仕入割引	114, 106	110, 700
持分法による投資利益	22, 682	51, 373
その他	143, 588	115, 052
営業外収益合計	392, 249	391, 323
営業外費用		
支払利息	5, 201	11, 427
売上割引	371, 216	373, 147
その他	9, 462	15, 621
営業外費用合計	385, 880	400, 196
経常利益	2, 370, 736	3, 032, 864
特別利益		
固定資産売却益	599	1, 134
投資有価証券売却益	171	_
特別利益合計	771	1, 134
特別損失		
固定資産除売却損	6, 557	23, 249
特別損失合計	6, 557	23, 249
税金等調整前四半期純利益	2, 364, 950	3, 010, 749
法人税、住民税及び事業税	674, 022	841, 691
法人税等調整額	153, 754	49, 121
法人税等合計	827, 776	890, 812
四半期純利益	1, 537, 173	2, 119, 937
非支配株主に帰属する四半期純利益	15, 276	38, 417
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 521, 897	2, 081, 519

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1, 537, 173	2, 119, 937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 1, 197, 252$	△494, 892
為替換算調整勘定	△24, 939	△65, 347
退職給付に係る調整額	4, 844	2, 616
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 14,421$	△16, 539
その他の包括利益合計	△1, 231, 770	△574, 162
四半期包括利益	305, 403	1, 545, 774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300, 068	1, 529, 010
非支配株主に係る四半期包括利益	5, 335	16, 763

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) 記載すべき重要な事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

当社グループは、「生活日用品事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。